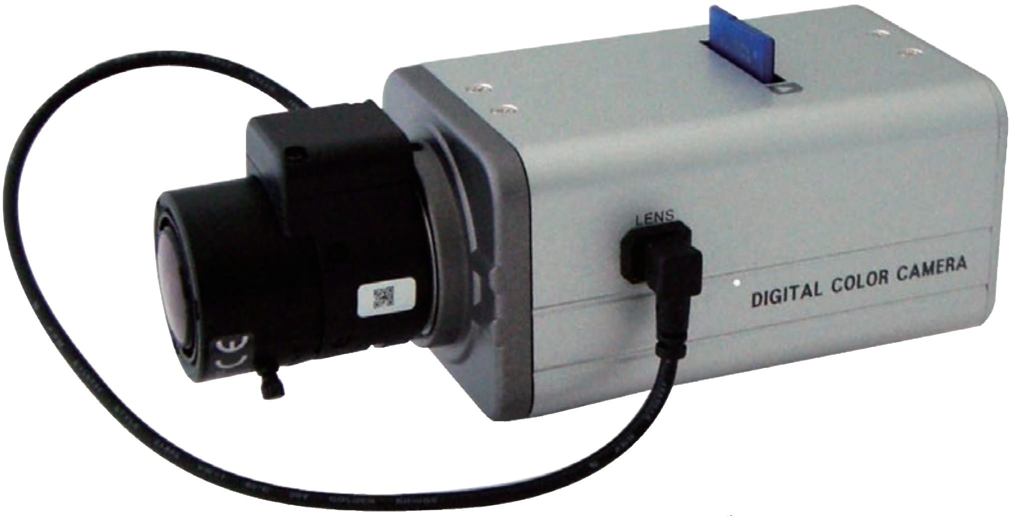
取扱説明書　NS-31SDR

録画機能付低照度カメラ



※レンズ、SDカードは別売です。

Ver.1307

1.目次

1.　目次 ------------------------------ P1
2.　安全上の注意------------------------- P2
3.　メニュー設定 ------------------------- P4
3.1　レンズ ------------------------- P5
3.2　露出補正 ------------------------- P5
3.3　WHITE BAL ---------------------- P6
3.4　SSDR -------------------------- P6
3.5　逆光補正 ------------------------- P6
3.6　DNR3 -------------------------- P7
3.7　DAY/NIGHT ---------------------- P7
3.8　SPECIAL ----------------------- P8
3.9　EXIT --------------------------- P9
4　保証書 ---------------------------- P10

2.安全上のご注意

極端な条件下では、カメラを使用しないでください。

カメラの使用環境温度を
超えないで使用してください。
高温になる場合は換気を
行って下さい。

高湿度、水中などの環境下ではカメラを使用しないでください。

湿度の高い場所での使用は避け、
換気を行ってください。

カメラのレンズを手で触らないで下さい。

カメラのレンズに指紋や汚れが
付き、曇りの原因となります。

カメラのレンズを直射日光に長時間さらさないでください。

カメラのレンズや素子などの
精密機器に、紫外線や強力な光が
当り続けると故障の原因となります。

カメラを落としたり、強い衝撃を与えないでください。

内部機器などが破損し、
故障の原因となります。

カメラを放射線、X線などにさらさないでください。

撮像素子等の電子部品の
故障の原因となります。

製品を正しく使用し、危険や財産等の損害を防ぐための内容ですので、必ずお読みください。

■本製品の分解、修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガを被ることがあります。

■ネジやボルト、カバー等を取り外さないでください。火傷、感電等が発生する危険性があります。

　また分解、改造等をされた場合は、保証内対応の修理を受けかねます。

■万が一、故障（異常音、におい、煙、画面異常）が発生した際は、速やかに電源を切り

　購入先に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

■濡れた手で触らないでください。感電やケガの危険があります。

■付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災及び感電の危険があります。

■アダプタの電線を傷つけたり、曲げたり、熱を加えたりしないでください。

　コードが損傷すると火災、感電の原因となります。

■カメラ以外の製品は推奨された周辺機器及び取付金具をご使用ください。

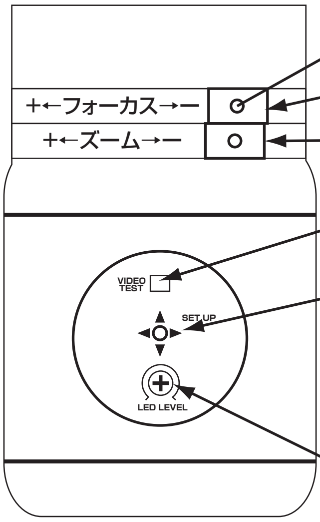
　カメラの落下等、人または財産に致命的な損傷・損害を与える恐れがあります。

■VP 多重電源機器とは接続できません。接続した場合内部回路が破損するおそれがあります。

3.メニュー設定

■メニューは胴下部のカメラのOSDボタンで調整します。防水キャップを外し、構成図（図･1）を確認してください。

図･1　胴部分構成



※ダイヤルノブ中心の付属六角レンチを緩めて調整します。
調整後は、必ず締めて固定してください。

フォーカス調整---------- ダイヤルを図のように回し、フォーカスを調整します。

ズーム調整 -------------- ダイヤルを図のように回し、ズームを調整します。

テストプラグ用端子----------- 付属のテストプラグを差し込み、映像確認を行います。

設定ボタン -------------- OSD設定を行います。
▲▼ ボタン:カーソルを上下に移動させます。
◀ ▶ ボタン:設定項目や数値を変更させます。
※ボタンを上下左右に傾けてください。
SETUPボタン:設定メニューを表示させます。
また、次画面がある場合は、画面を移動させます。
※ボタン中心部を押してください。

LED調整 ---------------- LED出力レベルを調整します。

設定手順
1.[SETUPボタン]押してください。
　設定用のメニューが画面上に表示されます。

MAIN設定

▶ 1.レンズ	DC ↵
2.露出補正 ↵	
3.WHITE BAL	ATW
4.SSDR	OFF
5.逆光補正	BLC ↵
6.DNR3	ON ↵
7.DAY/NIGHT	AUTO ↵
8.SPECIAL ↵	
9.EXIT	SAVE

カーソル → ▶（1.レンズ）　　DC ↵ ← 次ページ有

※「↵」のアイコン表示がある項目は、[SETUPボタン]で詳細設定画面や、次ページへ移動します。

2.[▲▼ ボタン]※以下[上下ボタン]でカーソルを操作し、希望のメニュー項目まで移動させます。

3. 数値や「ON/OFF」などの設定項目の変更は[◀ ▶ ボタン]※以下[左右ボタン]を使用します。
　次ページがある場合には[SETUPボタン]で移動します。

4.設定操作が完了したら、次ページや詳細設定画面では「戻る」を選択して「MAIN設定」画面へ戻ります。
　次に、「MAIN設定」画面下部の「EXIT　SAVE」を選択し、設定内容を保存させてから閉じます。
※設定数値などは[左右ボタン]で変更、選択します。変更後は必ず「EXIT　SAVE」を選択し保存してください。
※保存させない場合は「EXIT」にカーソルを移動させ、「左右ボタン」で「EXIT NOT SAVE」に項目を変更させ、
　[SETUPボタン]を押します。

3.1　レンズ

■ここではカメラ映像の明るさやシャッタースピードを設定します。

DCレンズ

▶ 1.BRIGHTNESS　　--------※--------25
2.IRIS SPEED　　--------※--------3
3.FOCUS ADJ↵
4.戻る

3.1.1 BRIGHTNESS･･･映像の明るさを設定します。「1～25(標準)～70」の間で選択できます。
3.1.2 IRIS SPEED･････絞り速度を設定します。「1～3(標準)～5」の間で選択できます。
3.1.3 FOCUS ADJ･･････シャッター速度を設定します。[SETUPボタン]で次画面へ移動します。
・モード:DCレンズモードを「ON」で使用してください。
・SHUTTER:シャッターモードの種類を選択します。
ESC･･････････シャッター速度の最大値最小値範囲を、それぞれ選択します。
MANUAL････シャッター速度を一定値に設定します。
※速度設定は数値の変更後、[SETUPボタン]を押して保存します。
A.FLK･･････蛍光灯などの明滅（フリッカ）が起こる設置場所では、この項目を選択します。
ーーー･･････カラーローリング(蛍光灯の色が不規則に変化する)場合に選択します。

3.2　露出補正

■ここではカメラの露出などを設定します。

露出設定

▶ 1.BRIGHTNESS　　---------※---------25
2.SHUTTER　　ESC ↵
3.AGC　　HIGH
4.SENS-UP　　AUTO↵
5.戻る↵

3.2.1 BIRGHTNESS･･･映像の明るさを調整します。「1～25(標準)～70」の間で選択できます。
※3.1.1の設定項目と連動しています。
3.2.2 SHUTTER･･･････シャッター速度を設定します。
※3.1.3の設定内容と合せてください。
3.2.3 AGC･･････････････明るさ等による変化を一定に自動調整し、見やすい映像にします。「OFF/LOW/HIGH」から選択します。この項目がONの場合、「BLC」は選択できなくなります。
3.2.4 SENS-UP････････低照度時に映像が明るくカラーとなるよう調整します。「OFF」または、「AUTO」を選択し、「AUTO」の次ページ画面で、「×2～×512」の間で設定します。
※3.2.2.の項目が「MANUAL、A.FLK」の場合と、3.2.3の項目「AGC」が「OFF」の場合は、設定できません。3.1.3の項目の内容とも連動しています。
※感度が高い映像はざらつくようなノイズが表示されるため、実際の映像を確認して設定してください。ノイズが多い場合や、暗すぎると感じる場合は、「OFF」設定にして使用してください。

3.3　WHITE BAL

■ここではホワイトバランスの設定を行います。

3.3.1 ATW ---------------- 設置環境に応じてホワイトバランスを自動追尾調整します。
3.3.2 室外 ------------------ 屋外の映像に対応したホワイトバランスに自動調整されます。
3.3.3 室内 ------------------ 屋内の映像に対応したホワイトバランスに自動調整されます。
3.3.4 MANUAL ----------- 手動でホワイトバランスを調整します。映像を見ながら色みを設定してください。
・設置環境:「屋内(蛍光灯)」または、「屋外(太陽光)」を選択します。
・RGAIN:赤みを「0～532(初期値)～900」の間で設定します。
・BGAIN:青みを「0～532(初期値)～900」の間で設定します。
3.3.5 AWC➧SET ---------- [SETUPボタン]を押した時点の色みを基準として、ホワイトバランスを補正します。

3.4　SSDR

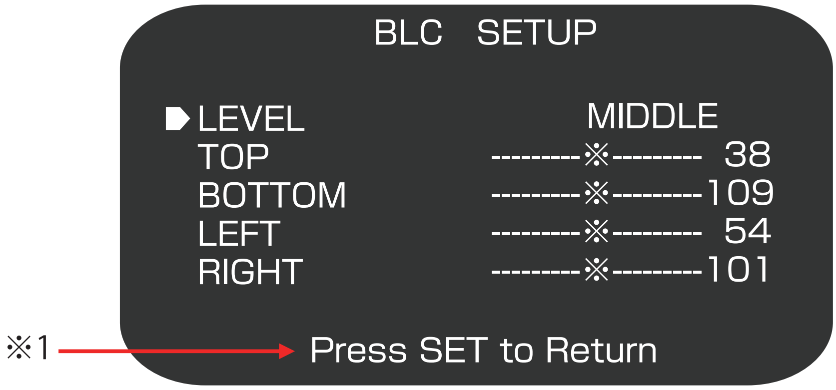
■ここではダイナミックレンジのレベルを調整します。

3.4.1 OFF---------- SSDR機能をOFFにします。
3.4.2 ON----------- SSDR機能をONにします。[SETUPボタン]で、次ページのレベル調整画面へ移動します。
レベルは「1～15」の間で設定できます。

3.5　逆光補正

■ここでは逆光補正について設定します。

3.5.1 OFF---------- 逆光補正機能をOFFにします。
3.5.2 BLC---------- BLC機能をONにします。[SETUPボタン]で、補正エリアとレベル調整画面へ移動します。



※1「Press SET to Rerurn」の表示があるページでは、前画面に戻るには
[SETUPボタン]を押します。

・LEVEL:補正の強さを調整します。「LOW/MIDDLE/HIGH」から選択します。
・TOP:補正の対象となる光源エリアを指定します。エリアを上へ広げます。
・BOTTOM:エリアを下へ広げます。
・LEFT:エリアを左側へ広げます。
・RIGHT:エリアを右側へ広げます。
※数値は、指定場所によって上限が変化します。縦「0～110」横「0～173」の数値を選択します。

3.5.3 HLC---------- HLC機能をONにします。[SETUPボタン]で、補正エリアとレベル調整画面へ移動します。
※HLCでは、光源にマスクを被せて補正します。

HLC　設定	
▶ LEVEL	MIDDLE
LIMIT	ALL DAY
MASK COLOR	BLACK
MASK TONE	---------※--------- 1
TOP	---------※--------- 0
BOTTOM	---------※---------100
LEFT	---------※--------- 5
RIGHT	---------※---------166
Press SET to Return	

・LEVEL:補正の強さを調整します。
・LIMIT:補正をかける時間を、「ALL DAY(常時)」または「NIGHT DAY(ナイトモードのみ)」
から選択します。
・MASK COLOR:マスクの色を「レッド、ブルー、シアン、マゼンダ、ブラック」から選択します。
・MASK TONE:マスクの濃度を設定します。「1(薄い)〜25(濃い)」の間で設定します。
・TOP:補正の対象となる光源エリアを指定します。エリアを上へ広げます。
・BOTTOM:エリアを下へ広げます。
・LEFT:エリアを左側へ広げます。
・RIGHT:エリアを右側へ広げます。
※数値は、指定場所によって上限が変化します。縦「0〜110」横「0〜173」の数値を選択します。

3.6　DNR3

■ここではDNR3の「ON/OFF」と、ノイズ低減レベルの調整を行います。

3.6.1 OFF---------- DNR3機能をOFFにします。
3.6.2 ON ---------- DNR3機能をONにします。[SETUPボタン]で、レベル調整画面へ移動します。
レベルは、「1〜32」の間で設定できます。
※3.2.3「AGC」の項目が「OFF」の場合は設定できません。

3.7　DAY/NIGHT

■ここではデイ／ナイト機能の切換などについて設定します。

3.7.1 EXTERN--- 標準設定です。
3.7.2 COLOR------ 常にカラー撮影を行います。
3.7.3 B/W---------- 常に白黒撮影を行います。
[SETUPボタン]で色同期信号の発信の「ON/OFF」設定画面へ移動します。
3.7.4 AUTO ------ [SETUPボタン]で次ページへ移動します。詳細設定に従って切換えを行います。
・BURSTモード:色同期信号を使って、カラー撮影時の色みを調整します。
・COLOR→B/W:
B/W→COROL:カラーから白黒への切替時間について設定します。
※どちらも設定できる内容は同じです。
切替条件:切替速度を「SLOW/FAST」から選択します。
切替時間:切替時間を設定します。
※「AGC」が「ON」になっている場合、「AUTO」は設定できなくなります。

3.8　SPECIAL

■ここでは言語設定や、プライバシーゾーンなどの設定を行います。

3.8.1 IMAGE機能‥映像表示の方向を設定します。[SETUPボタン]で次ページへ移動します。
・V-REV:「ON」を選択すると、映像を上下反転します。
・H-REV:「ON」を選択すると、映像を左右反転します。
※どちらとも「OFF」で通常の映像位置になります。
・D-ZOOM:デジタルズーム機能を「ON」にします。[SETUPボタン]で次ページへ移動し、倍率を、「×1.0～×16」の間で設定します。
・DIS:「ON」に選択すると、デジタルズーム1.2倍で表示します。
・FONT COROL:OSDメニューの文字色を、「ブルー、ホワイト、イエロー、グリーン、レッド」から選択できます。
・SHARPNESS:シャープネスを調整します。「ON」に選択し、[SETUPボタン]でレベル設定画面へ移動します。レベルは「1～20」の間で設定できます。

3.8.2 MONITOR‥使用するモニターの種類に応じて、映り具合を設定します。
・CRT:ブラウン管モニターを使用する場合に選択します。
・LCD:液晶モニターを使用する場合に選択します。
・USER:標準的なモニターを使用する場合に選択します。
※各々のモニターについて、ガンマ値、PEDレベル、カラーゲインを調整できます。
※調整が必要なモニターを使用する場合にのみ設定します。

3.8.3 カメラTITLE‐カメラタイトルを表示させせます。「A～Z、a～z、0～9」の文字を、15文字まで設定できます。

3.8.4 SYNC‥‥‥「内部同期」のまま使用します。

3.8.5 MOTION DET‐モーション検知機能を設定します。[SETUPボタン]で検知エリアについての設定を行います。
検知時は、画面下部に「MOTION DETECTED」と表示されます。

MOTION　DET

▶ 1.感度		領域1
2.領域モード		ON
3.位置選択		L-TOP
4.水平位置	---------※---------	10
5.垂直位置	---------※---------	29
6.設定保存		
7.戻る		

1.感度:初期値では8箇所の検知エリアが設定されています。
2.領域モード:各エリアの検知を「ON/OFF」選択し、検知の有効/無効を設定します。
最大8個まで同時に検知させることができます。
3.位置選択:各エリアのサイズを設定するための、ポイントを切替えます。ポイントは白い四角で表示され、位置を設定する際にどのポイントを移動させるか選択します。
ポイントは、「L_TOP(左上)」「R_TOP(右上)」「L_BOTTOM(左下)」「R_BOTTOM(右下)」から選択します。
4.水平位置:3.で選択したポイントを左右に移動させせます。「1(左)～47(右)」に設定します。
※左右のポイントの位置によっては、移動できる場所は制限されます。
5.垂直位置:3.で選択したポイントを上下に移動させせます。「1(上)～29(下)」に設定します。
※上下のポイントの位置によっては、移動できる場所は制限されます。
※4.5.ともに、1.の領域の種類や、3.の設定するポイントの種類によって、移動できる範囲は制限されます。
6.設定保存:3～5で設定したポイントの位置を、検知範囲として保存します。

3.8.6 PRIVACY ----------- プライバシーゾーンを表示させます。「ON」を選択して[SETUPボタン]を押し、
次ページへ移動します。

PRIVACY AREA SETUP		
▶ 1.感度		領域1
2.領域モード		OFF
3.MASK COROL		GREEN
4.MASK TONE	---------※---------	1
5.TOP	---------※---------	39
6.BOTTOM	---------※---------	79
7.LEFT	---------※---------	13
8.RIGHT	---------※---------	52
9.戻る		

1.領域:初期値では12箇所のエリアが設定されています。
2.領域モード:各エリアの表示を「ON/OFF」選択し、12個同時に検知させることができます。
3.MASK COROL:マスクの色を「グリーン、レッド、ブルー、ブラック、ホワイト、グレー」から
選択できます。
4.MASK TONE:マスクの色の濃さを「1(濃い)〜10(薄い)」から選択できます。
5.TOP:マスクの上端の位置を設定します。
6.BOTTOM:マスクの下端の位置を設定します。
7.LEFT:マスクの左端の位置を設定します。
8.RIGHT:マスクの右端の位置を設定します。
※5.〜8.の設定数値は「0〜255」ですが、位置によって選択できる数値は制限されます。

3.8.7 通信設定 ------------- 使用しません。

3.8.8 LANGUAGE -------- 「JAPANESE」で使用します。他国語にも設定できます。

3.9　EXIT

■ここでは、設定の保存や初期化、設定の終了などを実行します。

3.9.1　SAVE -------------- カメラの設定変更を保存して終了します。
3.9.2　NOT SAVE ------- カメラの設定変更を保存せずに終了します。
3.9.3　RESET ------------- カメラの設定を初期化します

保　証　書

株式会社NSKは、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
（修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります）

1.本保証書がない場合

2.本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、
または購入先や購入日が改ざんされている場合
注:太字及び※印の項目は必ず記入願います。

3.取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合

4.ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷

5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、
外部に原因がある故障および損傷である場

6.他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

■初期不良交換、修理の手続き

●保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

●お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
（送料については弊社負担とさせていただきます）
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。
また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が揃っていることが条件となります。

●弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。

●弊社ではセンドバック（先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する）方式でのみ、対応を行っております。

●修理費用については代理販売店や購入店を通しての対応となります。

⚠ 注意

■電源は家庭用AC100V（50Hz/60Hz）のコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。

■必ず付属のACアダプターを使用してください。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。

■動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。

■本器を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。
また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■長期間使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本器を停止させ、コンセントからACアダプターを抜いてください。（停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。

■本器を次のような場所での使用や保管はしないでください。
●直射日光のあたる場所　●特に高温低温になる場所　●温度変化の激しい場所
●振動の多い場所　●油煙、湯気、湿気があたる場所　●静電気が多く発生する場所
●強い磁気や電磁波が発生する装置（発電機やアンプ）が近くにある場所
●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所

■本器を移動、移設させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。

■金融機器、医療機器や人名に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

⚠ 録画機についての注意

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■本器の通風孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。
内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。

■3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。

■主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な媒体ではありません（消耗品扱いとなります）。
次の留意点踏まえたうえでご使用ください。
●衝撃、振動をあたえないでください。　●電源の入切りを頻繁に行わないでください。
●推奨環境:周辺温度25℃以下　●稼働時間18,000時間を超えた場合は交換を推奨します。
●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。

■本器の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

●本器の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、
第三者による妨害行行為などの
要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、
当社は一切その責任を負いかねます。

●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●本器のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。

●ハードウェア、ソフトウェア（ファームウェア）、外観に関しては将来予告なく変更されることがあります。

●ソフトウェア（ファームウェア）、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、
お客様サービスの一環として随時提供しているものです。
内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

●一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、
通信事業者との契約が必要となります。

●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際して契約内容などをご確認ください。
このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承ください。

●公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、
サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情によるサービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

●本器を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

●本器及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、
別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、
不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。

●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の
故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害
（事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、
また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失）につきましては、
弊社では一切責任を負いません。

●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、
弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

製品保証書

※保証期間		ご購入日　　年　　月　　日　より **1 年間**
製品型番		**NS-31SDR**
※製造番号 シリアル NO.		
お客様 連絡先	お名前	
	ご住所	
ご購入 代理店様 所在地		

株式会社ＮＳＫ
〒461-0043 名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15
TEL:0570-666-797　FAX：052-726-5297
電話受付：月～金曜日、9：00 ～ 12：00
13：00 ～ 18：00
※祝祭日、弊社指定休業日を除く
弊社 HP：http://www.n-sk.jp
お問合せ Mail：hp@nsk-sec.co.jp